

留学生のための能楽鑑賞会と『リンボウ先生の能楽講座』へのお誘い

一般社団法人 大学女性協会 文化交流委員会

日本の大学・大学院へ留学している女性の皆様に日本の伝統芸能、能と狂言の鑑賞会のお誘いです。

「能・狂言」はあわせて「能楽」と呼ばれ、約1300年の歴史を持つ日本の芸能です。能、喜劇にあたる狂言はそれぞれが独自の様式を持って発展しました。ともに日本の芸能である人形浄瑠璃・歌舞伎も約400～500年前に「能楽」のルーツである「猿楽」の影響を受けて生まれました。

当日は、国立能楽堂にて、会員とのランチ交流会の後、能楽の公演を鑑賞します。続いて作家・国文学者の林望先生の「留学生のための能楽講座」があります。

2023年 6月10日 (土曜) 10:20 受付開始 国立能楽堂 正面入口
定員10名 無料(交通費自己負担)

10:50~12:15

ランチ交流会 レストラン向日葵(能楽堂内)にて

12:15~12:45

能楽堂内展示室見学

13:00~16:00

1. 作家 林望氏による解説・能楽案内

「源氏物語」の風韻を味わう *字幕あり(日本語・英語)

2. 狂言 惣八 丸石やすし(大蔵流)

有徳人に雇われた元料理人の僧と、元僧の料理人。不慣れた仕事に困った2人は、互いの仕事を入れ替える事にしますが…

3. 能 半部 寺井榮(観世流)

立花供養を行う僧の前に現れた女は、その昔源氏に愛された夕顔の霊でした。「源氏物語」夕顔の巻に取材した、可憐な恋の思い出を描く作品です。



16:15~

研修能楽堂舞台へ移動

16:30~

林望氏の能楽講義「リンボウ先生の能楽講座」

17:42~18:00

終了

日本大学女性協会(JAUW)は女性の高等教育の向上、男女共同参画社会の推進、国際協力と世界平和を目的とした1946年創設のNGOで、啓発・提言、奨学金、国際支援、国際ネットワークなどの事業を通して女性リーダーの育成を目指します。
~すべての女性が輝く 明日のために~



国立能楽堂 (渋谷区千駄ヶ谷4-18-1)

JR 総武線 千駄ヶ谷駅 下車	徒歩 5分
都営地下鉄 大江戸線 国立競技場駅 下車 A4出口	徒歩 5分
東京メトロ 副都心線 北参道駅 下車 出口1	徒歩 7分

お申込み

下記内容をメールで文化交 流 委 員 長 建部静代(saganshizuyo@gmail.com)までお知らせください。

件名: JAUW Noh Kanshou 本文: お名前・大学名・学部学科名・学年・メールアドレス
しめきりは5月31日。日本語・英語のいずれかでご連絡ください。申込み多数の場合は抽選。当選の連絡の後、指定日までに返信がない場合はキャンセルといたします。



留学生メールフォーラム